



1

VOL. 1

2019.6.10

創刊号

2003年(平成15年)に創業した、株式会社日本土地建物の代表取締役を務める神山重子。これまでに歩んできた不動産業界における道のりは、決して平坦ではなかった。その半生を振り返りつつ、経営者となり、成功を掴むまでの軌跡に迫る。

両親と過ごす時間が 少なかつた幼少期

神山が生まれた年に、両親が商売をはじめた。飲食店に麻雀店など、手広く店を営んでいたため、朝から夜中まで家にいない。生後間もない頃には、母親の凍らせた母乳を祖母が与えていたという。多忙な両親に代わり、産まれてから小学校卒業まで両親とは別居し、山間で暮らす祖父母と一緒に過ごした。

いわゆるおてんばな少女だった小学生時代。一度大きな怪我をして、祖父にスパーカブの荷台に乗せられて小学校まで送ってもらった記憶がある。通学路は山の中で、毎日2キロの道のりを歩いて通った。やがて地域の人口が増えると、自宅から徒歩で10分ほどのところに小学校が新設され、5

年生からはそこに通った。

好奇心の赴くまま過ごした 中学・高校時代

中学生になり、ようやく親元での生活が日常となる。この頃、少年剣士の活躍するアニメ「赤胴鈴之助」を観て、主人公の鈴之助がつける防具の赤胴にあこがれ、剣道部に入部。しかし、冬場の寒稽古や、夏場の道着の臭い、さらには試合で勝てない状況に、剣道にはまったくのめり込めなかった。大会に出たものの、退屈で最後まで会場にいられず、友人とこっそり逃げ出し、最後まで振り切つて逃げようとして、先生に追いかかれたこともあった。

とはいえ学業成績は良く、高校は進学校へ進んだ。とても自由な校風の学校で、さらに羽を伸ばせる環境だった。興味を持ち入部したバスケットボール部から、早々に軽音楽部に転部する。ここでは、部活動は性に合っていたよう、ドラムを担当した後にはボーカルに転向し、ときにはハードロックを歌うこともあったという。高校は、進学校に通っていたも



Interview

代表取締役

かみやま しげこ
神山 重子

の、卒業後は2年制の専門学校へ進学した。中学生になった頃から、長期休みの際には家業を手伝うようになっていた神山。手伝いをするに両親からアルバイト料をもらえる。そのことで、働いてお金を得る楽しみを見つけてしまったのである。だからこそ高校卒業後の進路には、大学進学よりも、専門学校に通いつつアルバイトでお金を稼ぐ道を選んだ。

「この人たちすごいな。不動産屋って儲かるんだ、と興味が湧きましたね。」
卒業後は、迷わず不動産業界の道へ。中でも、特に好調だったリゾート関係の物件を扱う会社に就職した。しかし、そこでの業務は出張が多かった。当時あまり出張に出られない事情を抱えていたため、半年で離職する。ところが、転職直前となる1990年(平成2年)、宅建の資格を取得したものの、すでにバブルの崩壊がはじまっていた。

東京で触れた バブルの最終期 そして不動産業界へ

専門学校に通いながら、神山はカフェバーやディスコなどで働いた。アルバイトで入ったつもりが、いつの間にか正社員として給与をもらうまでになっていた。卒業を見据え就職活動を控えた頃、世の中はまさにバブル期のピークを迎える。特に不動産業界の関係者は羽振りが良かった。当時、神山が高級料理との認識すら持ちあわせない「ぶぐ料理」をご馳走してく

ることもあった。
転職先には4年半在籍した。営業職としてマンション販売に携わったが、首をかしげたくなる物件も多かった。それでも、仕事で関わった人たちが情に厚かったこともあり4年半続けた。そこでの経験や会社の体質は反面教師として今の経営に活かしている。

不景気を 目の当たりにして

その後大手企業に転職し、8年ほど在籍。初めはリゾート事業に携わり、大手企業はこんなにも簡単に物件が売れるのかと、大手企業と中小企業との違いを目の当たりにした。

当時のリゾートのメンバーとは今でも親交が深く、年に数回懇親会や宿泊でゴルフ会等を楽しんでいる。その後は、法人仲介部門にて不動産のノウハウを学び、今でも仕事を通じて付き合いを続けている。
そしていよいよ独立を果たすときが来る。しかし、会社への不満が募つての独立ではない。実に神山らしい、独特な理由によるものであった。その理由とはいったい。(後編に続く)

企業情報

設立年：2003年8月

年商：42.7億円

※2018年4月時点



今年のGWは家族と軽井沢でのんびりリフレッシュ



2003年創業時

第17期
06月

経営計画 発表会開催について

日本土地建物にとって非常に重要な役割をもつ『経営計画発表会』。今年も六本木ヒルズスクラブのパーティールームにて開催いたします！今期から参加するメンバーも増える中、決意を新たに参加していただく為、昨年の様子を徹底解説。是非、意欲的に取り組みましょう！

『経営計画発表会』3つのポイント

- 1 新年度の経営計画・前年度業績の周知**
→全社員に対して、前年度の業績、新年度の目標や会社の方針、組織体制の変更について発表。
- 2 経営計画手帳の配布**
→新年度の目標や経営方針、事業部別のアクションプラン、年間スケジュール等をまとめた手帳を配布。
- 3 発表された経営計画の実行に向け、決意を新たに！**
→前年度の業績結果を振り返り、新年度の目標や会社の方針を理解し行動に移せるよう決意を固める。



前回(第16期)の様子

昨年が2回目の開催。1回目は事務所、2回目は六本木ヒルズスクラブのパーティールームを借りて実施いたしました。初の外部かつ六本木ヒルズスクラブでの発表会ということもあり、少々緊張感のある中でしたが、懇親会では社員全員で交流を深めることもでき、一年間の目標達成に向けて鋭気を養えた会となりました。



第3号では、第17期経営計画発表会の様子を徹底レポートいたします！優秀社員に輝くのは一体誰でしょうか？

第17期『経営計画発表会』に向けて

まずは、前年度の会社の業績や各々が掲げた目標に対して結果がどうであったかをきちんと理解し振り返りましょう。その上で、新年度の目標や会社の方針をしっかり理解し、各々が日々の行動に落とし込んで取り組んでもらいたいと思います。また、新入社員の皆さんは初参加となりますが、会社の事業計画、方針を理解する最も良い機会です。自分自身でも目標を立て、『経営計画発表会』に臨みましょう。優秀社員の表彰もありますので、是非、来期は表彰されるよう頑張ってください！



日本土地建物の社内報を発行することになりました！

社内報発行のお知らせ

この度、日本土地建物では「JLBタイムズ」という社内報を発行することになりました。この社内報発行をきっかけに、社員同士のコミュニケーションがより増え、社内の環境改善や生産性向上に繋がればと思っております。会社の一体感を生み出すことができるような社内報の発行を目指しますので、ご協力の程宜しくお願いします。

社内報活用法

- 社員同士のコミュニケーション向上のきっかけとなるツールとして
- 活躍している社員のモチベーションアップ
- 採用活動強化の補助ツールとして

月2回発行

毎月定例の会議時に社内報を配布いたします。まずは手に取って読んでみてください！

アンケート

社員同士がお互いに興味を持ちやすくなるため、社員の趣味やおすめ本、近頃グルメ紹介などを取り上げます。

インタビュー

毎月、1名ずつ社員の方々のインタビューを実施。第1・2号は神山代表に懇話インタビューを飾っていただきます！

よりよい社内報発行のため、ご協力よろしくお願いたします！！

入社おめでとう！！

新入社員歓迎会

4月度入社の新しい仲間を迎え、5月10日に六本木の居酒屋を貸し切り、開催された新入社員歓迎会の様子をレポートいたします。新卒社員5名、4月中途入社社員2名の総勢7名を迎え、気持ちも新たに親睦を深めました！



イベント時恒例の余興タイム！

新入社員からひと言ずつ挨拶をしてもらいました！少し緊張気味...

優勝は第1グループの『お笑い芸人：夢屋まさる』のものまねでした！

こちらもイベント時恒例のプレゼント交換。素敵なプレゼントをゲットできましたでしょうか？

5月誕生日の方をみんなでお祝い！大きなバースデーケーキに感動です！！

お誕生日おめでとう！

06 June

6/5 総務部 岡崎 洋一さん
おがさき よういち

Q.1 今までが一番思い出に残っている『お誕生日』は？

中高年という年齢もあるのですが、実は昔から誕生日にはあまり思い出がありません。ですが、昨年会社の経営計画発表会の当日が偶然誕生日であり、皆に拍手をして頂いたことは照れくさいながらも嬉しかったです。その日が自身の生誕50周年記念でした。

Q.2 今年のお誕生日の予定は？

家族と自宅で、寿司と唐揚げとピザとケーキを食べる予定です。

Q.3 今年の抱負を教えてください！

じわじわと増えている体重増加に歯止めをかけるべく、カロリー制限をします(※誕生日を除く)



6/14 営業推進部 第二グループ 鍋田 海斗さん
なべた かいと

Q.1 今までが一番思い出に残っている『お誕生日』は？

高校時代、登校したら机の上にお菓子やらプレゼントが置いてあり教室内で祝ってもらったことを今でも覚えています。

Q.2 今年のお誕生日の予定は？

家で家族とゆっくり過ごします。

Q.3 今年の抱負を教えてください！

今年の目標は奥田さんに腕相撲で勝つことです！仕事関係では、宅建を取ります！取れなかったら美容室ベルエアに行きます。



Hope you have a great day!